

平成 28 年度園芸学会秋季大会シンポジウム課題

日時：平成 28 年 9 月 10 日（土） 13:30～17:30

場所：名城大学天白キャンパス

I. 果樹の量的形質の選抜マーカーの開発に向けた取り組みと課題について（公開シンポジウム）

- | | |
|---|----------|
| コンビーナー：農研機構果樹茶業部門 | 島田 武彦 |
| 1. イネの量的形質の選抜マーカーの開発の現状について
農研機構次世代作物開発研セ | 山本 敏央 |
| 2. リンゴの果肉褐変性に関わる選抜DNAマーカーの開発について
青森産技弘前地域研 | 深澤（赤田）朝子 |
| 3. ナシのゲノムワイドアソシエーション解析について
農研機構果樹茶業部門 | 寺上 伸吾 |
| 4. アリルマイニングによるβ-クリプトキサンチン高含有化のためのDNAマーカーの開発
農研機構果樹茶業部門 | 藤井 浩 |
| 5. GBSを活用したブドウDNAマーカーの開発について
農研機構果樹茶業部門 | 河野 淳 |

II. 野菜の多収化のための植物生態生理学的アプローチ—特に光環境と光合成に着目して—（公開シンポジウム）

- | | |
|--|-------|
| コンビーナー：三重大生物資源学研究所 | 名田 和義 |
| 1. 光環境と光合成
東京大院理学系研究科 | 寺島 一郎 |
| 2. 光環境の測定と制御
千葉大院園芸学研究科 | 彦坂 晶子 |
| 3. トマトの群落光合成と収量
農研機構野菜花き部門 | 東出 忠桐 |
| 4. イチゴの光合成—CO ₂ ・光環境と収量・品質
岡山大院環境生命科学研究所 | 吉田 裕一 |
| 5. 赤・青LED 交互照射によるリーフレタスの生育促進
山口大院創成科学研究科 | 執行 正義 |

III. 園芸植物がもつ色素の機能と可能性（公開シンポジウム）

- | | |
|---|--------|
| コンビーナー：筑波大生命環境系 | 水田 大輝 |
| 1. 植物のベタレイン合成のメカニズムとその役割
(公財) 岩手生工研セ園資研究部 | 佐々木 伸大 |
| 2. 植物にとってのフラボノイドの役割
国立科博植物研究部 | 村井 良徳 |
| 3. ベタレインの食品機能性
日本大名誉教授 | 有賀 豊彦 |
| 4. 鮮やかな植物色素、アントシアニンの健康機能—研究動向と課題—
中部大応用生物学部 | 津田 孝範 |
| 5. ウンシュウミカンに含まれるカロテノイドの健康機能性
—医食農連携による機能性表示食品への取組み—
農研機構果樹茶業研（興津） | 杉浦 実 |

IV. 園芸作物の多様性を生み出す転写因子遺伝子の機能解明とその利用（公開シンポジウム）

- | | |
|---|-------|
| コンビーナー：農研機構食品部門 | 伊藤 康博 |
| 1. トマトの単為結果を制御する転写因子
農研機構野菜花き部門 | 布目 司 |
| 2. メロンの巻きひげ形成に関与するTCP転写因子
日本大生物資源科学部（元千葉農林総研セ） | 水野 真二 |
| 3. アサガオの花弁老化を制御するNAC転写因子
農研機構野菜花き部門 | 渋谷 健市 |
| 4. ブドウの果皮色を制御するMYB転写因子の育種への利用
農研機構果樹茶業部門 | 東 暁史 |
| 5. カキ属の性決定を統御するホメオボックス因子
京都大院農学研究科 | 赤木 剛士 |